

JA共済CUP2022

第49回茨城県学年別（低学年）サッカー大会茨城県大会県西地区予選 要項

1. 主 催：公益財団法人 茨城県サッカー協会
2. 主 管：公益財団法人 茨城県サッカー協会 第4種委員会
3. 特別協賛：全国共済農業協同組合連合会茨城県本部
4. 後 援：茨城県スポーツ少年団本部
5. 茨城県大会：

<大会日程> 低学年

第1日目：11月3日（木曜日）1回戦・2回戦 県内16会場（南4他3）

第2日目：11月13日（日曜日）ベスト16・準々決勝 県南地区会場

第3日目：11月23日（水曜日）準決勝・決勝・順位決定 中央地区会場

2022年度日本サッカー協会第4種に登録（団体・選手共）済みで地区大会において本大会の出場資格を得た64チーム

県東：8 県西：11 中央：17 県南：20 県北：8

<県大会抽選会>

2022年10月23日（日曜日）予定

6. 参加資格：

- ①エントリー選手は20名以内とする。ただし、4年生のみで20名を超えるとき登録は認める。
- ②地区大会から県大会に至るまで同一参加選手が異なる「加盟チーム」への移籍後、再びこの大会に参加することはできない。
- ③有資格審判員を2名帯同できること。
- ④スポーツ傷害保険に加入済みであること。
- ⑤参加選手は健康であり、保護者の同意を得ること。
- ⑥引率指導者はチームを掌握する責任ある指導者あること。また、ベンチ入りするチーム役員の内1名以上がJFA公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）有し常時ベンチ入りできること。
- ⑦健康チェックシート（エントリー選手・帯同指導者・帯同審判員）は大会期日ごとに提出すること。

7. 大会日程、形式：

2022年9月18日（日曜日） 県西地区各会場

リーグ戦（参加チームを8ブロック(A～H)へ振り分け実施）

①試合は参加チームを各ブロックに分けリーグ戦を行う。

②順位決定：リーグ戦の順位決定は、勝ち点（勝ち3点・分け1点・負け0点）の多いチームを上位とする。勝ち点の合計が同一の時は次の順により決定する。

①得失点差の多いチーム ②総得点の多いチーム

③当該チーム同士の対戦成績 ④PK方式

（PK方式は2チームの時行い、それ以外は抽選とする）

※棄権チームがあった場合のスコアは、【 3 - 0 】とする

8. 競技規則：本大会要項に定められている事項を優先し、当該年度の（公財）日本サッカー協会「8人制競技規則」による。但し、「8人制競技規則」に記載がない場合は2021/2022年サッカー競技規則による。

9. 競技規程：以下の項目については本大会の規程を定める。

①フィールドの大きさ

- ・68m×50mを基本とする。
- ・ペナルティーエリア=12m
- ・ペナルティーマーク=8m
- ・ペナルティーアーク=半径7m
- ・センターサークル=半径7m
- ・ゴールエリア=4m
- ・ゴールの大きさ=少年用（W5m×H2.15m）
- ・交代ゾーン（ベンチ側）=ハーフウェーラインから左右3m

②試合球は公認4号球とする。各チーム持ち寄り

③試合時間は30分（前後半各15分）

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則5分間

PK方式に入る前のインターバル：原則1分間とする。

④審判員：1人の主審と第4の審判員1人及び副審判員2人で運営する

⑤メンバー表：各試合開始30分前までに本部へ**1部**提出する。

メンバー表にはベンチ入りするJFA公認指導者D級以上のコーチライセンス保有者の名前を記載し提出する。

⑥競技者の数：8名(8名に満たない場合は試合を行わず、得点0対3とし敗戦したものとみなす。試合途中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。)

⑦交代できる競技者数：8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。（交代要員はユニフォームと異なる上着（ビブス等）を着用すること。）

⑧競技者が交代要員と交代する場合、次のとおり行う。

- ・交代が行われることについて、事前に審判員に通知する必要はない。
- ・交代して退く競技者は交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ・交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ・交代は、ボールがインプレー中またはアウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合停止中に入れ替わることができる。

⑨ベンチに入ることの出来る人数：交代要員8人以内、役員2名以上3名以下(これに反した場合には、チーム役員に対し、本大会規律委員会により懲罰を科す)なお、役員3人のうち1人以上がJFA公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を有する事。

※エントリー表記載の交代要員以外の選手のベンチ入りについては地区大会のみ認めるが、交代要員とはビブス（色）等で識別すること。

⑩負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場できる人数：2名以内

⑪テクニカルエリアを設置する。

10. 懲 罰：

①警告処分：本大会の異なる試合で警告を2回受けた者は次の試合に出場できない。

②退場処分：次の試合に出場できない。

以後の処置は大会規律委員会に委ねる。

競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

③ベンチ：監督・コーチ・役員他が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により警告・退場処分となる。その後の処置は本大会の規律委員会に委ねる。

・大会規律委員会は（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会県西地区委員長の元、理事及び役員で組織する。

・（公財）茨城県サッカー協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

・地区予選から県大会までは懲罰規程上同一競技会であり、地区予選終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は県大会において順次消化する。（県大会と全国大会も懲罰規程上の同一競技会とみなし、同様な取扱となる）

11. ユニフォーム：

①ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は、正のほかに副として正と色彩の異なり判別しやすいユニフォームを用意し、各試合に必ず携行すること。また、フィールドプレーヤーがゴールキーパー時に着用するビブスについては、正・副ユニフォームと色彩の異なるものを用意すること。

②フィールドプレーヤーがゴールキーパーとして出場するときは、フィールドプレーヤーのユニフォームにビブス着用での対応を可とする。ただし、ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして出場するときは、フィールドプレーヤーのユニフォームを着用すること。

③ユニフォームの決定は主審が両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。また、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ・ショーツ・ソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

④ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合はソックスと同色でなくても良い。

⑤アンダーシャツの色は問わない。ただし、チーム内で同色のものを着用する。

⑥アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし、チーム内で同色のものを着用する。

⑦シャツの全面・背面にはエントリー用紙に登録した選手番号をつけること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。

⑧ユニフォームの色、選手番号はエントリー用紙提出後以降の変更は認めない。

⑨その他の事項については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。

12. 参加申込：

「エントリー用紙」4部および「個人情報及び肖像権利用に関する同意書」1部は地区大会抽選会時に地区事務局へ提出する。各地区本大会出場チームのエントリー用紙2部については、地区事務局が取り纏めのうえ、本大会抽選会時に大会事務局へ提出する。

1 3. 抽選会：2022年7月23日（土）

開 会：午後6時より受付開始予定

会場名：坂東市猿島公民館 講堂

住 所：茨城県坂東市山2 7 3 0

※抽選会は新型コロナウイルス感染予防対策のため、各チーム責任者1名での参加お願い致します。

1 4. マッチコーディネーションミーティング

第一試合開始50分前より本部前でおこなう。チームの監督（又はコーチ）、帯同審判員が出席。

<大会当日提出書類及び持参物>

- (1) 選手証
- (2) 施設利用者名簿
- (3) 健康チェックシート（選手、指導者、審判員）
- (4) 大会参加同意書
- (5) 指導者ライセンス証／帯同審判員審判証
- (6) ユニフォーム（正・副）、ピブス（GK用、交代要員用）

1 5. その他

- ①チームはエントリー選手の選手証（写真貼付されたもの）を試合会場に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。（web my ページから出力された選手証（写真貼付されたもの）チーム一覧表でも認める。）
- ②第1試合競技開始時間の50分前に代表者ミーティングを開催する。代表者ミーティングにおいては、選手証および健康チェックシート（エントリー選手・帯同指導者・帯同審判員）の提出、帯同審判員審判証の確認（スマホ対応可）、指導者ライセンス証、（スマホ対応可）、競技規定の確認、ユニフォームの決定（正・副ユニフォームを持参すること）、諸注意事項の説明等を行う。
- ③有資格審判員2名が帯同出来ない時、指導者ライセンス保持者が帯同出来ない時、健康チェックシートが提出できない時又は代表者ミーティングに遅刻した時は失格とする。失格の決定は50分前の代表者ミーティングで決定すること。
 - ※失格するチームがある時の順位の決定
 - ①失格のチームを除いた試合結果により順位を決定する。
 - ②失格のチームは既に決められた日程での試合を行うことを義務付ける。
- ④ベンチに入るJFA公認指導者D級コーチライセンス以上を有する役員は、JFA公認指導者ライセンス証（写真添付されたもの）を透明なケースに入れ、首から下げて、試合開始前整列時から試合終了時まで掲示すること。透明なケースは各チームが準備し携行すること。（ケースのサイズや色彩は問わない）
- ⑤審判員は試合開始整列時にベンチ入りの役員のJFA公認指導者ライセンス証を確認する。
- ⑥新型コロナウイルス感染症対策については、「事業再開に関するIFA第4種委員会ガイドライン」を確認し遵守すること。健康チェックシート未提出者等は当該大会期日には参加できない。また、参加選手・帯同指導者・帯同審判員・チーム関係者（保護者・応援者含む）の当日の検温・住所・連絡先等を記載した、施設利用者名簿（指定様式）を大会期日ごと本部へ提出する。本部にて記載確認後、各チームへ返却しますが利用する施設によっては提出する場合があります。健康チェックシートと施設利用者名簿については、各チーム責任者が1か月保管し提出の要求がない場合は廃棄願います。

⑦主催者側は大会中の事故、けが等について一切の責任は負いません。

※問い合わせ (公財)茨城県サッカー協会 第4種委員会
県西地区 事務局 相澤 孝之
携帯 : 090-1651-7306
Email : yurakira33@gmail.com